

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	原子力防災緊急時避難円滑化事業費						予算主管課	原子力安全対策課		
	事 業 概 要	伊方町内の避難経路について、車両が円滑に通行できるよう対策を講じ、避難計画の更なる実効性向上を図る。						始期	2021		
								終期	2026		
	K P I	工事等進捗率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	%	目標値	26.3 %	目標値	67.2 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	%	実績値	0.49 %	実績値	27.7 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	%	達成率	1.9 %	達成率	41.2 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	43606 千円	最終現計 予算額	131500 千円	最終現計 予算額	311680 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			43606 千円	決算額	22220 千円	決算額	115508 千円	決算額	千円	
					繰越額	196171 千円	繰越額	千円			
					不用額	1 千円	不用額	千円			
	7 年 度	要因分析	要因 工事に伴い発生する通行規制期間について、工事箇所の地元からの調整要望に応えたことなどにより、年度内の工事完了が困難となったため。 なお、7年度中に実施できなかった工事については、8年度に繰越の上、実施する。								
総括											
見直し方向性		維持	本事業は、R6～R8年度の3カ年計画に基づき実施する事業であることに加え、原子力災害時における住民避難対策の実効性向上につながる事業であり、伊方町内の避難経路には、離合困難箇所等、改良の必要な箇所が未だ多数あることから、今後も継続して取り組む必要のある事業であるため。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	原子力防災対策推進費						予算主管課		原子力安全対策課				
	事 業 概 要	万一の原子力災害発生時に関係機関と連携して迅速かつ適切に防護措置を実行するため、実践的な原子力防災訓練等を実施するとともに、ドローンをを用いた初動体制の強化等に取り組む。						始期		1981				
								終期						
	K P I	原子力防災訓練の課題解決率												
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	100 %			
		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	%		
		ストック /フロー	ストック		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%		
		コ ス ト		最終現計 予算額	550090 千円		最終現計 予算額	552955 千円		最終現計 予算額	631537 千円		最終現計 予算額	千円
	決算額			493496 千円		決算額	500340 千円		決算額	466545 千円		決算額	千円	
							繰越額	83380 千円		繰越額	千円			
							不用額	81612 千円		不用額	千円			
	7 年 度	要因分析	要因											
総括														
見直し方向性		維持	KPIである前年度の原子力防災訓練の課題解決率100%の達成は、原子力防災対策の充実強化に繋がるため、見直しは行わない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

2月補正

7 年 度	事業概要	事項	原子力防災備蓄物資整備等対策費						予算主管課		原子力安全対策課	
			万一の原子力災害発生時に迅速かつ適切に防護措置を実行するため、能登半島地震を踏まえた複合災害時の孤立対策として備蓄物資等整備に取り組むほか、放射線防護対策施設の整備を推進し、原子力防災対策の一層の充実・強化を図る。						始期	2025		
									終期	2025		
	K P I	対象施設の原子力防災備蓄物資等の整備完了率										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
			R 4 年 度	目標値	%	目標値	%	目標値	%	目標値	100 %	
		実績値	%	実績値	%	実績値	0 %	実績値	48.5 %	実績値	%	
		ストック/フロー	ストック	達成率	%	達成率	%	達成率	48.5 %	達成率	%	
		コ ス ト	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	711337 千円	最終現計 予算額	千円		
	決算額		千円	決算額	千円	決算額	145166 千円	決算額	千円			
						繰越額	358941 千円	繰越額	千円			
						不用額	207230 千円	不用額	千円			
要因分析	要因 本事業の一つに、防災施設の放射線防護対策化を実施する事業があり、同事業で伊方消防署へ放射線防護対策化を実施予定であったが、事業外である消防署本体の建設遅れにより、一部を除き、事業を執行することができなかったため。											
	総括											
見直し方向性	維持	原子力防災備蓄物資等の整備は、細施策の「原子力防災対策の強化」につながるため、見直しは行わない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。